厚岸町立真龍小学校　学校便り

真龍小便り

【学校の教育目標】
☆心と体をきたえる子
☆美しい心をもつ子
☆考えて行動する子
☆生き生きと学ぶ子

No.8　令和８年 10 月 29 日発行

秋の深まり

校　長　　廣　瀬　　巧

すっかり秋も深まり、冬支度の季節となりました。校舎内も幾分肌寒く感じる日が増えています。今年はインフルエンザの流行が平年に比べ、ずいぶんと早くなったことから、体調を崩す子も出ました。流行が早まったからといって、収束も早くなるということではありませんので、学校内で蔓延するような事態は避けていきたいと考えています。冬を目前に、再び熊の目撃情報があり、登下校に際して送迎をお願いすることとなりました。ご家庭におかれましては、いつもご理解とご協力をいただき本当にありがたく思っております。

子ども達は、学習発表会に向けての練習に取り組んでいます。練習を通して、大きな声をだしたり、ゆっくり話したり、周りに注意して行動したりなど、生活の仕方や学習の仕方にも通じる要素を身につけていきます。発表という目的に向かう中で、相手を意識したり、仲間と協力したり、自分の行動を見つめたりする行動が、より現実感のある実践となって、成長していきます。学年の練習の様子を見ていると、熱心に行っている様子がよくわかります。当日には、そのような努力の成果がご覧いただく方々に伝わることを願っております。

話は変わりますが、ここのところインターネット関連の問題が盛んに取り上げられています。生活の便利さが損なわれる重大な出来事で、私たち自身も意識を高めるよう求められています。

例えば、インフルエンザが流行したときに、自分はかからないと思ったり、熊がでたと聞いて、見間違いではないか、こっちには来ないだろうと考えたりすることはよくあります。心理学では「正常性バイアス」と言われます。こうした考えは多少なりとも誰しも持つものです。しかし、ことによってはリスク回避が遅れる、ルールが守られないといったことが生じます。

子どもの情報端末に関することも同じようなことが言えます。自分だけはトラブルに巻き込まれないとか、いざとなったらけじめを付けて使わないようにできるなど、根拠に乏しい理由で、いつの間にかトラブルの渦中にいた、ずっと触っていないと不安になる、といった事例はたくさんあります。

大丈夫、という考えは根拠が伴っていることで初めて成立するものです。これまで大丈夫だった、は根拠にはなりません。子どもは過去の経験とこれからの願望を混ぜて、大丈夫（のはず）と考えることが多いのですが、根拠というのにはやや弱いです。毎日の学習の中で、確実な根拠をもとにした見方や考え方を育むために、「なぜそう思ったか」と問うことも多いです。少しずつ磨かれていく力とは思いますが、日常実践力まで高まるのにはまだまだ時間がかかります。そこで、生活の中でルールを決めたり、判断の根拠を伝えたりすることが大切になってきます。

「今日遊びに行っていい？」「出かける用事があるから行けないよ」というような会話はよくされると思います。用事がある、というところが根拠になります。この例では、今日に限定されているので、難しい話ではありません。情報端末やゲーム、家庭学習やお手伝いなどではどうでしょう。毎日のこと、いつまでという期限がないものは、上記のやりとりのように簡単ではありません。そのために約束やルールの存在が重要になります。親としての思いや社会のルールをもとに、定められたルールを根拠に“守らせる”という行動を持続することで、適切な判断力を磨いていくことが必要です。

最近の報道を見ているとそうしたところが子どもに委ねられすぎたあまり、という事案が多いようにも感じます。真龍小学校の子ども達が適切な常識と判断力、行動力を十分に身につけて成長していくことを願って学校としての努力を続けていきたいと思います。

１１月の主な行事

日	曜	予定
1	日	こう福祉２１
2	月	学習発表会の振替休業日
3	火	祝日 文化の日
4	水	放課後学習　交通安全指導日　ニ計測・視力検査(１・２年生)
5	木	短縮日課　ニ計測・視力検査(３・４年生)
6	金	短縮日課　保護者面談 ニ計測・視力検査（５・６年生）
7	土	
8	日	釧Ｐ連研究大会(白糠町大会)
9	月	講話朝会　保護者面談　秋の読書週間(～２７日)
10	火	短縮日課　歯科指導(３・４年生) 運上船舶見学(２年生)　認知症サポーター養成講座(５年生)
11	水	朝読書　クラブ　山形県村山市立戸沢小オンライン交流学習(３年) 避難訓練
12	木	短縮日課　保護者面談　歯科指導（１・２年生）
13	金	短縮日課　歯科指導(５・６年生)　いきがい大学交流(５年生)
14	土	あっけし牡蠣まつり(～１５日)
15	日	
16	月	保護者面談 避難訓練予備日　小中連携道徳公開週間(～１１/２７)
17	火	短縮日課　朝読書回収　保護者面談　ブックフェスティバル(１～３年生) スクールカウンセラー来校日
18	水	秋の読書週間(読み聞かせ) 避難訓練予備日　小中連携真中の道徳授業参観
19	木	短縮日課　山形県村山市立戸沢小オンライン交流学習(３年) 郵便局手紙の書き方体験授業(２・５年生)
20	金	短縮日課　保護者面談
21	土	
22	日	
23	月	祝日　勤労感謝の日
24	火	短縮日課
25	水	朝読書　児童委員会　ブックフェスティバル(４～６年)
26	木	短縮日課　読み聞かせ（１年生）
27	金	短縮日課　午前授業　公開研究会（１・３年生は５時間目あり）
28	土	厚岸町外国語発表会
29	日	
30	月	

１１月の帰宅時刻　１６：００

１１月から２月までは日没が早いため、帰宅時刻は１６時となります。自転車乗りもすでに禁止となっています。手入れをして保管しておいてください。

お子様だけで、留守番の機会なども増えると思います。戸締りやストーブ等の取扱いについては、各家庭において、十分ご指導お願いいたします。

真龍小ホームページ！

真龍小ホームページはこちらの二次元コードから、ご覧いただけます。

読書に親しもう！秋の読書週間



11月9日（月）から27日（金）まで「秋の読書週間」を実施いたします。期間中は朝読書の時間に加え、ブックフェスティバル（17日：1～3年生、25日：4～6年生）や「真龍おはなし隊」の皆様による読み聞かせなど、子どもたちが多くの本に親しめる環境を整えます。

読書は知識を広げるだけでなく、豊かな感性や想像力を育む大切な機会です。ご家庭におかれましても、テレビやスマートフォンを少しお休みし、親子で本を開く「家読（うちどく）」の時間を設けてみてはいかがでしょうか。

小中連携の取組と外部と連携した学習

本校では、真龍中との連携（小中連携）を継続的に推進しています。11月中旬からは「小中連携道徳公開週間（11/16～27）」を設定し、真龍中の先生方に、真龍小の道徳授業の様子を見ていただきます。11月18日(水)には、真龍小の先生方が、真龍中に行って道徳授業を参観・研修いたします。小中の教員同士が互いの授業を見合い、指導方法や子どもたちの成長の様子を共有することで、小学校から中学校への円滑な接続と、9年間を見通したきめ細やかな指導・支援につなげていきます。

3年生は、厚岸町の姉妹都市である山形県村山市の戸沢小学校とオンライン交流学習を行います。11日(水)はオリエンテーション、19日(木)は、真龍小3年生が総合的な学習の中で取り組んでいる「あっけし極みるく」について、戸沢小の皆さんに発表します。

2年生と5年生では、11月19日に郵便局の職員の方をお招きして、「手紙の書き方」を教えていただく授業を設定しています。



学校外の様々な方と連携した学習を通じて、子ども達の学びを深めていきます。

学び続ける子どもの姿を目指して！公開研究会

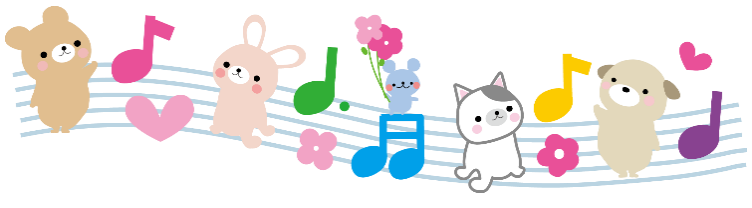
11月27日（金）公開研究会を開催します。真龍小学校では、子どもたちが楽しみながら進んで学習に取り組み、自分の考えをしっかり深めていけるよう、指導方法を工夫しながら日々の授業に取り組んでいます。

当日は、**1年月組の生活科**と、**3年月組**の音楽科の授業を公開し、町内外の先生方と意見交換しながら、子どもの成長を支える、学びについて深く検討します。

学校全体で、よりよい授業の在り方へのきっかけをつかみ、子たちの成長につなげていけるよう、先生方もしっかり学ぶ一日とします。

【児童の下校について】

公開研究会当日は全校で午前授業となり、給食を食べてからの下校となります。ただし、**公開授業を行う1年生と3年生は5時間目の授業がありますので、他の学年よりも下校時刻が遅くなります。**（※詳しい下校時刻につきましては、期日が近づきましたら週時間割等でお知らせいたします。）



自分の命を自分で守る！大津波避難訓練（11月11日実施）

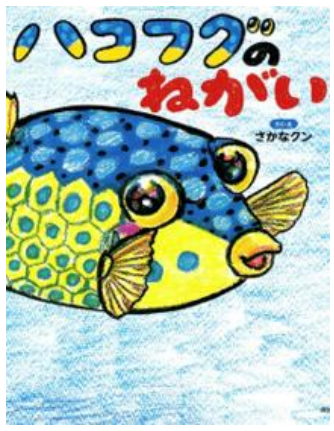


11月11日（水）2校時（9:30～）に全校で「大津波避難訓練」を実施いたします。地震発生直後の安全確保（シェイクアウト行動：まず低く・頭を守り・動かない）を行った後、大津波警報の発令を想定し、高台である「コンキリエ南東側広場」まで全校児童が迅速に避難する訓練を行います。

訓練にあたっては、役場危機管理対策室や警察・消防等の皆様のご協力・ご指導をいただくほか、PTA保護者ボランティアの皆様にも避難経路の交差点等に立っていただき、安全の見守りをいただきます。実際の災害を想定し、「お・か・し・も（押さない・かけて出ない・しゃべらない・戻らない）」を意識して真剣に取り組むとともに、事後学習（動画視聴やワークシート等）を通じて防災意識を高めてまいります。

ご家庭におかれましても、非常時の避難場所や家族の連絡方法について、ぜひこの機会にお話し合いください。

真龍おはなし隊・学校司書の【今月のおすすめ本】



『ハコフグのねがい』

作・絵　さかなクン　（講談社）

【おすすめ人】

真龍おはなし隊　藤井ひとみ

さかなクンの豊かな知識とお魚への深い愛情から生まれた物語です。

海の生き物たちの生態や特徴も学べますが、自分なんてと他者と比べて劣等感を持っても意味が無い事や、自分では気が付いていない自身の良さを海の仲間たちから教えてもらい、一人一人（1匹1匹？）が特別である事を学びます。

後書きに、小さい頃から周りの子とは違っていても自信を持って自分らしく生きる事をハコフグから学んだとあります。そんな風に考えられるように関わったさかなクンのお母様の子育ても感じ取れます。いつもさかなクンの頭の上にいるハコフグのなぜ？も書かれていますよ。

とても元気になれる1冊なのでオススメです。

※厚岸情報館に所蔵があります。

スクールカウンセリング受けてみませんか？

第5回　11月17日(火)　8:15～11:15
(申込 11/13(金)まで)

スクールカウンセラーに、子育ての悩みや、お子様の学校生活のことなど、相談してみませんか。お子様だけでも、保護者だけでも、親子一緒でも、相談可能です。こちらの二次元コードからお申し込みください。担当が調整し、確定のご連絡をいたします。（担当　教頭）

真小SC予約

令和8年度真龍小スクールカウンセリング今後の予定

第6回　12月　9日(水)　8:30～11:30
第7回　1月　14日(木)　8:30～11:30
第8回　2月　9日(火)　8:30～11:30